

政策シート (政策名) 新規創業や新事業展開の促進

(予算費目名) 産業振興費

(総合計画体系)

「分野」 産業経済

30年後の姿 創造性と安定性を兼ね備えた浜松の産業が、世界経済を支えている。

- 10年後の目標
- 輸送用機器関連産業に次ぐ新たなリーディング産業が集積し、持続可能な地域経済が確立している。
 - 来訪者が浜松の魅力とおもてなしを実感し、リピーターが増えている。
 - 多様な担い手による付加価値の高い農林水産業が行われている。

◆基本政策 世界の一步先を行く産業・サービスの創造

◇政策の概要

市内の創業支援機関の中心総合窓口機能を持つ「はままつ起業家カフェ」を浜松地域イノベーション推進機構、浜松商工会議所、浜松市の3支援機関で運営することで、創業希望者のニーズを満たした各種支援を行い、市内における新規創業者数を増加させる。また、浜松イノベーションキューブ、テクノフロンティア浜松、浜松市ソフトインキュベーションルームに入居する創業間もないベンチャー企業に対し、貸室・貸工場の賃貸補助、専門家によるアドバイス等の経営・技術支援等を行い、開発テーマの事業化や新事業展開や新分野への進出を促進させる。これらの支援を通じて、地域産業の底上げを図り、活力ある持続可能な地域経済の実現に寄与する。

◇政策のコスト(千円)

	H27	H28	H29
予算	72,720	61,454	97,970
決算	69,207	55,401	
人件費(A)	15,400	15,400	23,800
報酬(B)			
年間経費(予算又は決算+A+B)	84,607	70,801	121,770

◇政策の指標

政策指標	単位	H36 目標値	年度	H27	H28	H29
創業支援事業に伴う新規創業(法人登記)者数(人)	人	135	目標	100	105	110
			実績	120	98	
インキュベーション施設入居率(%)	%	100	目標	100	100	100
			実績	78.7	74.5	
			目標			
			実績			

◇平成28年度の政策評価(政策の概要)

市内の創業支援機関の中心総合窓口機能を持つ「はままつ起業家カフェ」を浜松地域イノベーション推進機構、浜松商工会議所、浜松市の3支援機関で運営することで、創業希望者のニーズを満たした各種支援を行い、市内における新規創業者数を増加させる。また、浜松イノベーションキューブ、テクノフロンティア浜松、浜松市ソフトインキュベーションルームに入居する創業間もないベンチャー企業に対し、貸室・貸工場の賃貸補助、専門家によるアドバイス等の経営・技術支援等を行い、開発テーマの事業化や新事業展開や新分野への進出を促進させる。その他、ベンチャー企業の成長を後押しするための各種事業に取り組む。これらの支援を通じて、地域産業の底上げを図り、活力ある持続可能な地域経済の実現に寄与する。

◇平成28年度の政策評価(政策の進捗・課題)

<進捗> 計画通り

創業支援事業に伴う新規創業(法人登記)者数(人)は、指標目標値に達することはできなかったが、はままつスタートアップ(浜松地域の産学官金の各創業支援機関の連携体制)の中心総合窓口の役割を持つ「はままつ起業家カフェ」の運営を行うことで、地域の創業支援の機運を高め、創業希望者の相談支援や創業支援セミナーの実施等を通して多くの新規創業者、創業希望者の支援を行った。

また、浜松イノベーションキューブ等の施設入居率は、指標目標値に達することはできなかったが、インキュベーション施設に入居するベンチャー企業等に対し、賃貸補助、専門家による経営・技術支援等を行い、開発テーマの事業化や新事業展開や新分野への進出を促進させることができた。

◇政策実現のために実施する事業一覧

	事業名	総合戦略	重点戦略	主要事業	完了	コスト (千円)	事業費 (千円)	人工			報酬 (千円)
								正規	再任用 (31h)	再任用 (26h)	
1	創業支援事業	○	○	○		121,770	97,970	3.4			
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
11											
12											
13											
14											
15											
16											
17											
18											
19											
20											
21											
22											
23											
24											
25											
計						121,770	97,970	3.4			

※人工単価(千円)正規7,000 再任用(h31)3,600 再任用(h26)2,600 非常勤2,800

事業シート (事業名) 創業支援事業

◇事業目的・事業対象

浜松市創業支援事業計画に基づき、独立・起業に関心のある人や創業希望者を対象にした、ワンストップ型の創業支援窓口「起業家が集う場「はままつ起業家カフェ」」を設置・運営し、市内の起業者数の増加を目指しながら併せて、県外に拠点を置くベンチャー企業の誘致及び市内のベンチャー企業の育成により、ベンチャー企業の集積を図るとともに、次世代の起業家の発掘・育成を通じて、地域産業の活性化につなげていく。

◇事業の概要

(1)はままつ起業家カフェの運営【重点戦略 No.2】

- ①場所 浜松商工会議所会館1階
 - ②開館時間 平日:午前9時～午後7時 土曜日:午後1時～午後5時(基本月2回)
 - ③配置スタッフ 4名体制 浜松市(2名)、浜松商工会議所(1名)、浜松地域イノベーション推進機構(1名)
 - ④事業内容 ・創業希望者等への場の提供 ・相談、アドバイスの実施 ・創業セミナー等の開催 等
- (2)創業者支援施設の入居者への支援
 浜松イノベーションキューブ、テクノフロンティア浜松、浜松市ソフトインキュベーションルームの入居者に対する支援
- (3)ベンチャー企業集積促進情報発信
 本市に拠点を置く優位点をWebメディアにより情報発信し、ベンチャー企業誘致につなげる
- (4)ベンチャーファンド調査研究
 ベンチャー企業の成長を支援するファンドの組成に向けた調査、研究
- (5)小中高校生向け起業家育成講座、高校生ビジネスプランコンテスト等

◇事業の性質

開始年度	終了予定	会計区分	事務区分	根拠法令等	総合戦略	重点戦略	主要事業
H27	—	一般会計	自治事務(その他)	はままつ起業家カフェの協同運営に関する協定書	○	○	○

◇事業のコスト

		H27	H28	H29
事業費(千円)	予算	72,720	61,454	97,970
	決算	69,207	55,401	
	国・県支出			
	市債			
	その他			
	一般財源	69,207	55,401	97,970
	一般会計繰入金			
人件費(報酬等)(千円)				
人件費(千円)		15,400	15,400	23,800
人工	正規	2.2	2.2	3.4
	再任用(h31)			
	再任用(h26)			
	非常勤			

◇事業の指標(H30:重点戦略最終年度、H31:総合戦略最終年度、H36:基本計画最終年度)

主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
インキュベーション施設入居率(%)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	100	100	100	100		100
実績値	79	75				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
施設入居企業の営業利益増加企業数(社)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	10	10	10	10		10
実績値	17	H29.7頃確定				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
創業支援事業に伴う新規創業(法人登記)者数(人)						
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値	100	105	110		120	135
実績値	120	98				
主な事業活動・事業成果 指標(単位)				総合戦略施策体系		重点戦略項目No
年度	H27	H28	H29	H30	H31	H36
目標値						
実績値						

◇平成28年度の事業評価

・平成28年度の事業の概要

(1)はままつ起業家カフェの運営【重点戦略 No.2】

- ①場所 浜松商工会議所会館1階
- ②開館時間 平日:午前9時～午後7時 土曜日:午後1時～午後5時(基本月2回)
- ③配置スタッフ 4名体制 浜松市(2名)、浜松商工会議所(1名)、浜松地域イノベーション推進機構(1名)
- ④事業内容 ・創業希望者等への場の提供 ・相談、アドバイスの実施 ・創業セミナー等の開催 等

(2)創業者支援施設の入居者への支援

浜松イノベーションキューブ、テクノフロンティア浜松、浜松市ソフトインキュベーションルームの入居者に対する支援(賃料補助やインキュベーションマネージャーの派遣)

・事業の成果と課題

指標の達成度

遅れている

インキュベーション施設に入居するベンチャー企業等に対し、賃貸補助、専門家による経営・技術支援等を行い、開発テーマの事業化や新事業展開や新分野への進出を促進させることができたが、浜松イノベーションキューブ等の施設入居率は、指標に達することはできなかった。

広報はままつやビデオ広報はままつ、新聞報道や各種セミナー開催等を通じて、はままつスタートアップ(浜松地域の産学官金の各創業支援機関の連携体制)の中心総合窓口の役割を持つ「はままつ起業家カフェ」の周知を図った。

その結果、はままつスタートアップ体制下において、創業支援を受けた延べ人数(人)については平成28年度は3,117人と昨年度より大幅に増加したが、創業支援事業に伴う新規創業(法人登記)者数(人)については、目標105人に対し、平成28年度の実績は98人と目標には届かなかった。

・事業の見直し

実施結果

大項目 現状 小項目 / 事業費 現状 人工 現状

入居する創業間もないベンチャー企業に対し、貸室・貸工場の賃貸補助、専門家によるアドバイス等の経営・技術支援等を行い、開発テーマの事業化や新事業展開や新分野への進出を促進した。また、はままつ起業家カフェの平成28年度の延相談件数は約1,000件、新規創業者数も約70件(法人・個人含む)と、平成27年度実績を大きく上回る順調な事業展開を図れた。

今後の方向性

大項目 改善 小項目 一部委託 / 協働・助成 事業費 拡大 人工 現状

- ・インキュベーション施設の入居者に対し行っている専門家によるアドバイスなどの経営・技術支援等について、委託先業者と連携して、サービスの更なる改善と入居促進活動の強化に取り組む。
- ・本市のベンチャー企業支援に対する取り組みを発信し、ベンチャー企業の集積を促進する。
- ・創業希望者の相談件数が年間1,000件を超える状態で、現状の相談員のキャパシティを超える状態であり、今後は相談員の拡充が必要になるため、事業費の増加が見込まれる。

平成29年度

(管理番号)
01 01 04 01 001702000 01

(担当課)
産業振興課

(責任者)
瀧下 且元

(作成日)
平成 29 年 7 月 1 日

補助シート (事業名) 創業支援事業

◇事業工程表(No.:重点戦略項目No)

No.	H27	H28	H29	H30
2	<ul style="list-style-type: none"> ・起業セミナー ・起業サロン ・起業実践サロン ・創業支援相談窓口 ・情報発信 ・はままつスタートアップ協議会・幹事会の運営 ・はままつ起業家カフェの施設維持管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・起業セミナー ・起業サロン ・起業実践サロン ・創業支援相談窓口 ・情報発信 ・はままつスタートアップ協議会・幹事会の運営 ・はままつ起業家カフェの施設維持管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・起業セミナー ・起業サロン ・起業実践サロン ・創業支援相談窓口 ・情報発信 ・はままつスタートアップ協議会・幹事会の運営 ・はままつ起業家カフェの施設維持管理 	<ul style="list-style-type: none"> ・起業セミナー ・起業サロン ・起業実践サロン ・創業支援相談窓口 ・情報発信 ・はままつスタートアップ協議会・幹事会の運営 ・はままつ起業家カフェの施設維持管理